

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

側弯症および側弯症を呈する症候群が疑われる患者における遺伝学的関与の可能性と診療実態：後方視的検討

[研究の目的]

昨今のゲノム解析技術の進歩に伴い、これまで原因が特定できていなかった遺伝的な要因を探索することができ、側弯症を伴う遺伝性疾患が診断できるようになってきています。遺伝子検査等で側弯症や側弯症を呈する疾患の原因を明らかにすることで、早期の医学的介入に繋げることができると考えました。本研究は、側弯症および側弯症を呈する症候群が疑われる患者さんにおいて、遺伝学的関与の可能性を後方視的に評価するとともに、遺伝学的評価や診療実態を明らかにすることを目的とします

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年4月1日から2026年3月31日の間に65歳以下で側弯症もしくは側弯症関連症候群が疑われた方

○利用する情報

情報：年齢、性別、診断名、行った検査の種類、臨床症状、介入方法、問診票、通院歴、家族歴、遺伝学的検査と遺伝子名、遺伝カウンセリング受診の有無

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院 臨床遺伝ゲノム診療科 十川 麗美

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 臨床遺伝ゲノム診療科 十川 麗美

電話：087-898-5111 (代表)